

# 様似町駒谷牧場の見学会のお知らせ

有機JAS認定農場である農事組合法人駒谷牧場(西川さん)の見学会を実施します。120haの山野でアンガス繁殖肥育一貫経営をしています。牛の生態系に限りなく近づけた飼育方法、周年放牧、穀物を食べずに草だけで育った牛はジビーフ(Gibieef)として販売されています。AW畜産協会としては初めてとなる肉用牛飼養現場の見学会です。来年度以降の肉用牛認証制度についての実地勉強会もかねて訪問させていただきます。



同じ風を受けながら  
人と家畜の共生について  
思いをはせてみます

駒  
谷  
牧  
場  
近  
影



場所: 様似郡様似町字新富331

日時: 平成30年8月18日(土)  
午後1時00分～午後3時30分

参加費: 1,000円(参加費) 正会員は半額です。(ブーツカバー、資料等を用意します。)  
定員は20名程度です。

参加申し込みの際に交通手段についてお聞かせください。

直接行かれる方は午後1:00までに駒谷牧場に集合して下さい。

車等交通手段のない方は、帯広駅前のとちプラザ図書館側入り口に10:30に集合して下さい。

長靴を持って来ることができれば、持って来てください。

駒谷牧場の子牛は母乳を十分に飲んで育ちます。野山を駆けて、太陽を浴びて。時には雨をしのぎ、雪まじりの北風に向かいながら。自然の懐の深さ、厳しさ、全てを身に受けて育ちます。

「西川さんの牛の育て方は？」こう私が聞くと、即座に西川さんは「牛の行動要求を邪魔しないように、障害しないように育てているんですよ。」と応えられました。有機循環畜産は持続可能な社会の発展の一環としての当協会の理念であるアニマルウェルフェア畜産とも深く関連しています。

また、ジビーフは次世代の人たちが安心して、おいしく食べていくことのできる社会の実現を目指した国産農林水産物消費拡大の取り組みであるフード・アクション・ニッポンのフード・アクション・ニッポンアワード2014の審査員特別賞を受賞しています。

参加申し込みをお願いします

2018.7.16

問い合わせ・申込先: セミナー事務局 奥野尚志

FAX 0155-68-3305

携帯(午後6時以降): 090-7514-0354

メール: [taspas2000@gmail.com](mailto:taspas2000@gmail.com)



一般社団法人

アニマルウェルフェア畜産協会